



美馬市立図書館



図書館だより

発行：美馬市立図書館

(指定管理者：(株)図書館流通センター)

〒779-3602

美馬市脇町大字猪尻字西分 116 番地 1

TEL 0883-53-9666

☆☆年末年始休館のお知らせ☆☆

12月29日(金)～2024年1月4日(木)までの期間、休館します。

休館中の返却は、地域交流センターミライズ西側駐車場のブックポストをご利用ください。

市民ギャラリー展

「Bricolage (ブリコラージュ) みんなの“てしごと” ギャラリー」



美馬市民による合同作品展
「Bricolage (ブリコラージュ)」の
手芸や絵画など、ぬくもりあふれる
「てしごと」をぜひご覧ください。



展示期間：12月25日(月)まで 午前9時～午後7時 (※図書館開館日/観覧無料)

場 所：美馬市立図書館 エントランス・板間のハコ

イベントのご案内

初読み☆本の福袋2024

新春恒例の「本の福袋」を今年も行います！！
来年の干支の辰年にちなみ、“龍(リュウ)が付く本”や新年にぴったりの“新春！初笑い！”などをテーマに図書館スタッフが本を選び、本の福袋として貸出をおこないます。
どんな本が入っているかは開けてからの楽しみ♪読み初めにぴったりの本や、普段読まない意外な本との出会いも！
皆様に本との素敵な出会いがありますように☆

日 時：2024年1月5日(金)～
【無くなり次第終了】
福袋数：一般・児童各30セット
(※お一人様一袋)



ミマカ MIMACA 使えます！

美馬市立図書館内のリーディングカフェ
「祝珈琲」では、2023年11月1日より
美馬市デジタル地域通貨 MIMACA での決済
が可能になりました。
どうぞご利用ください♪
なお、チャージはできませんので
ご利用の際はご注意ください。



イベント報告



図書館の最新情報は SNS をチェック！
フォローや「いいね！」もお待ちしています♪



「読書週間プレゼント」 10月27日(金)～11月9日(木)

先着500名
期間中、貸出利用者を
対象に本のしおりを
プレゼント!!



本がもっと好きになる! 「読書のアニメーション」 11月11日(土)

参加人数: 11名
絵本『どうぞのいす』
を使った「ダウト」など
のレクリエーションを
みんなで楽しみました♪



図書館の本を使った大人のための趣味講座 「おしゃべり俳句～たおやかな秋～」 11月12日(日)

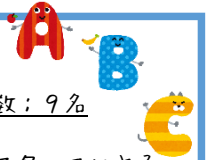
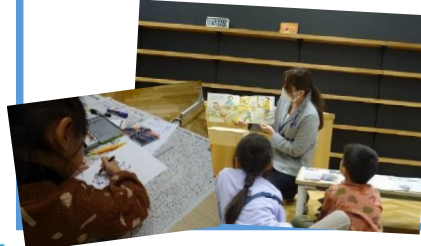
参加人数: 8名
秋を感じる美しい俳句を、
講師と共に楽しくおしゃべり
しながら鑑賞しました。



「英語でおはなし会」 11月18日(土)

参加人数: 9名

図書館スタッフによる
英語絵本の読み聞かせ
や製作遊びをおこない
ました☆



親子クッキング 「みんなのあこがれ♡ぐりとぐらのふわふわカステラ」 11月19日(日)

参加人数: 14名
人気絵本『ぐりとぐら』
に登場するカステラを
親子で楽しく作りました。



「みまデジDAY」 11月23日(木・祝)

美馬市立図書館のデジタル
アーカイブシステム「美馬
の記憶デジタルアーカイ
ブ」(略称: みまデジ)を
活用した三島中学校と図書
館の連携イベントを開催!



「みま歴史散歩 阿波藍で栄えたうだつの町並みと吉野川の堤を歩く」 11月25日(土)

参加人数: 6名
ガイドの方の案内のもと、うだつ
の町並みと吉野川の堤防を散策
しました。



「ギター教室 in 美馬市立図書館」 11月26日(日)

参加人数: ①7名
②6名

初心者から経験者まで、み
んなで楽しくギターに親しま
ました♪次回は、2024年
1月21日(日)に開催予定
です!



『妄想とツッコミでよむ万葉集』 三宅 香帆/著、相澤 いくえ/絵、大和書房

【内容紹介】
悪い彼氏と付き合う娘を心配する母親、偉いおじさんを手玉
にとる若い女の子…。万葉集に登場する魅力あふれる人物と
歌を、ときに妄想をふくらませ、ときにツッコミを入れなが
らとことん深ぼり。隠れた魅力を浮き彫りにする。



【推薦者のことば】

「図書館だよりの本のリレー～私のおすすめこの一冊～」に本の紹介を請われた。紹介するならば、一人でも多くの方に読んで欲しいと悩みに悩んだ。次の三つの事柄がクリアできれば、より多くの方の読書欲をそそるのでと思う。

一、美馬市と縁がある。二、著書に読む価値がある。三、著者の人柄。三つの事柄を考慮して、『妄想とツッコミでよむ万葉集』を選んできた。

一、については、本市はお母様の出身地であり、著者の生誕地です。二、『万葉集』と言えば、私は日本人であれば『古事記』、『源氏物語』とともに、読んでおきたいものだと思う。三、人柄については、現徳島ペンクラブ会長の後輩にあたり、徳島ペンクラブ会長も“推し”である。万人の方が『万葉集』はむずかしいと毛嫌いしているように思われる。

うっかり講師の「おしゃべり俳句～たおやかな秋～」(11月12日(日)開催の当館の趣味講座イベント)を受講した八名の受講生。受講前は、皆様と同じように、「俳句なんて作れっこない」と思っていたそうだが、受講後は「これなら私にも作れる」と自信も持たれたようだ。『万葉集』も同じだと思うのです。

【推薦者からのおすすめコメント】

著書の表題は、一見ふざけているように思えるが、約1300年前の万葉人も、現代人も恋愛に一喜一憂し、身近な人の死去には慟哭をすることに、変わりはありませんよとのメッセージだと思います。『万葉集』を毛嫌いしている貴女(男)、本書は万葉ロマンに誘ってくれる入門書ですよ。

美馬市在住 如月 玲さん

